

このたびは、WAVE ファイル再生ボード WAV-5A シリーズ をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の優れた機能をご理解頂き、末永くご愛用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読み下さい。

■約 3 秒間—電源 ON 時の起動時間

本製品は電源 ON 時、CF カードの認識並びにデータ読み込み等のため約 3 秒間の起動時間を必要とします。

| 目次 | |
|----|---|
| ■ | 困った時に (トラブルシューティング) 2 |
| 1 | 概要 3 |
| 2 | 主な用途 3 |
| 3 | 特長 3 |
| 4 | 登録時間と再生時間 3 |
| 5 | 標準仕様 4 |
| 6 | 外觀図並びに外形寸法図 5 |
| 7 | 各部の名称と機能 6 |
| 8 | 付属品・オプション 6 |
| 9 | 接続 7 |
| 10 | テスト再生並びに調整 7 |
| 11 | 設定-モードスイッチの設定 (再生モード・インターバルタイマー・その他) 8 |
| | ・再生モードの設定 ・インターバルタイマーの設定 |
| | ・減音コマンド制御の設定 ・プログラムローダーの設定 |
| 12 | 設定-ジャンパーピン (スピーカー出力W数・内部/外部ボリューム) 10 |
| | ・JP1 外部 VR 接続 ・JP2 スピーカー出力 1.2W/5W |
| 13 | 音量調整 10 |
| | ・半固定 VR ・外部 VR 接続 ・減音端子(大中小) ・減音コマンド制御(大中小) |
| 14 | 使用電源 11 |
| 15 | コネクタ・ピンアサイン 11 |
| | ・電源・SP 出力・制御用 ・外部ボリューム用 ・減音端子用 ・ライン出力用 |
| 16 | 入出力信号とタイミングチャート 13 |
| 17 | 制御-接点制御 13 |
| | 1.通常 2.後入力切替 3.優先順位 4.入力中 |
| 18 | 制御-バイナリ制御 15 |
| | 1.バイナリ制御 1 モード 2.バイナリ制御 2 モード 3.バイナリ制御 3 モード |
| 19 | 音声・音響データの録音とデータ登録・プログラム登録・カードデータ作成 16 |
| | プログラム登録(組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max.) |
| 20 | 適用カードデータファイルと WAVE ファイル形式 17 |
| 21 | 再生 CH No. と制御アドレス(接点端子) 18 |
| 22 | 適用メモ리카ード 18 |
| | ■接続参考図 ●接点制御 ●バイナリ制御 19 |

ご注意



- 水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電の原因になります。
- 定格範囲外で使用されますと、故障が起き、十分な機能が発揮できないことがあります。
- 接続、カードの挿入、各種設定・変更の際は、感電事故を避けるため、必ず、電源を切ってから行って下さい。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野市中条 38 番地

<http://www.voicenavi.co.jp>

■困った時に (トラブルシューティング)

| | |
|---|---|
| バイナリ制御で再生しない場合 | <p>接点制御ー通常再生モード(タイマー0秒)を使用して、電源 ON 後、SW1~8とGNDを短絡します。</p> <p>再生した場合、製品、CFカード、カードデータ・WAVEファイルは正常です。</p> <p>再生しない場合、バイナリ制御モードの種類とアドレス-再生 CH No.を点検します。モードにより、正論理・負論理並びにアドレス-再生 CH No.が異なります。</p> <p>(参照) 21.再生 CH No. と制御アドレス(接点端子)</p> |
| 弊社製品で再生できない音声データ(WAVEファイル) 再生途中で異常音が発生 再生終了後、BUSY出力が終了しない。(次の入力ができない) | <ol style="list-style-type: none"> 弊社製品に適合しない WAVE ファイル <ul style="list-style-type: none"> ・拡張子が.wav ですが実際は形式が違うファイル ・タグ情報を付加した WAVE ファイル メモ리카ードへのコピー失敗した (画面上ではコピー終了表示したが、実際はまだコピー途中でカードを抜いた) |
| 音声データ(WAVEファイル)を編集・加工したい場合 | フリーの録音編集ソフト「SoundEngine Free」(サウンドエンジンフリー)などで、ファイル読み込み、試聴して下さい。ファイル読み込み・再生できない WAVE ファイルは「異常」です。 |

(注) サポートソフト VoiceNavi Editor と CF カードリーダーをご用意下さい。

予備 CF カード(できたらサンプルデータ)があるとカード交換などで原因追究が早くできます。

| 困った状態 | LED表示 | 原因 | 対処方法 |
|----------------------------|---------------------------|------------------------------|--|
| まったく再生しない | | 制御ミス | 接点制御ー通常再生モードで再生テスト。 バイナリ制御モードの種類とアドレス-再生 CH No.を点検します。 |
| 再生しない CH No.がある | PLAY LED 点滅 *2 | フォーマット形式が異なる | FAT(FAT16)でフォーマットしたカードを使用します。 |
| | PLAY LED 点滅 *2 | カード内にカードデータファイル(xxx. wpj)がない | サポートソフト VoiceNaviEditor でカード内の.wpj ファイルを読み込みすると「エラー」になります。 |
| | PLAY LED 点滅 *1 | WAVE ファイル(xxx. wav)がカード内にない | ファイル有無を点検し、正規のカードデータ(.wpj)や音声データ(.wav)をコピーします。 |
| | PLAY LED 点滅 *1 | 適合しない WAVE ファイル(タグ情報) | フリーの録音編集ソフト「SoundEngine Free」(サウンドエンジンフリー)や市販ソフトで、ファイル読み込み、試聴して下さい。 ・拡張子が.wav ですが実際は形式が違うファイル ・タグ情報を付加した WAVE ファイル |
| | PLAY LED 点滅 *2 | メモ리카ードの寿命・不良(データ保存期間) | 通電状況や温度環境等により民生用 約 5 年、工業用 約10年程度でデータ保存等の寿命がきます。カードを交換します。 |
| | POWER LED 点灯しない | 電源が接続されていない 電源が入力されていない | 接続を点検し、接続します。 CF カードの WAVE ファイルを録音編集ソフト等で再生して確認します。 |
| | POWER LED 点灯しない | 極性が間違っている | ボードの電源部、CPU 等破損した可能性があります。 |
| 再生するが、異常音発生し終了しない | PLAY LED 点灯 (消灯しない) | カードへのコピー失敗 | CF カード内の WAVE ファイルをフリーの録音編集ソフト「SoundEngine Free」(サウンドエンジンフリー)等でファイル読み込み、再生して確認します。 |
| BUSY 出力が終了しない(次入力しても再生しない) | | メモ리카ードの寿命・不良(データ保存期間) | 通電状況や温度環境等により民生用 約 5 年、工業用 約10年程度でデータ保存等の寿命がきます。カードを交換します。 |
| 音量が小さい ボリューム可変できない | | 音量ボリューム「小」 | 可変します |
| | | ライン出力にスピーカーを接続している | SP 出力にスピーカーを接続します。 |
| 再生するが、時々リセット状態になる | | ノイズ等で CPU 暴走 | CPU のウォッチドックタイマーにより自己復旧しているが、電源ライン、信号ライン近辺に存在するモーター等のノイズ源に対しノイズ対策します。 |
| 再生していたが、停止状態になった | | ノイズ等で CPU 暴走 または製品故障 | 電源 OFFON 後、再生する場合、CPU のウォッチドックタイマーにより自己復旧機能が動作した。 CPU 暴走で停止状態またはノイズが連続的に入り、自己復旧を繰り返している可能性がある。 |

(注) *1 再生の起動時にPLAYのLEDが点滅します。STOP入力にて消灯します。

*2 PLAYのLEDが点滅した状態で、再生起動を行うとALARMのLEDが点灯します。

1. 概要

WAV-5A2は音声・音源データにWAVEファイル、記憶媒体にCFカードを採用、1.2W/5Wスピーカーアンプ搭載・ライン出力、使用用途別再生モード搭載の 8CH 接点制御・250CH バイナリ制御、DC+12V/+24V-2 電源対応、RoHS 指令対応の WAVE ファイル再生ボードです。

音量調整はボード上半固定 VR または外部 VR 接続、減音端子-3 段階(大・中・小)切替、減音用コマンド制御による 3 段階(大・中・小)で対応しています。

WAVE ファイル・CF カード採用とサポートソフト VoiceNavi Editor[無償 WEB 配布]によりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。最大 8 データ迄のフレーム(組立)再生や 5 回までのリピート回数登録もできます。

2. 主な用途

- クライアント・製品別の対応が要求される分野
 - ・各種設備機器の音声ガイド・警報
 - ・説明・案内機器の音源・擬音/効果音の音源
- RoHS 指令対応品が要求される分野
 - WAV520B 後継機(シリアル制御モード)
 - 他社製品のリプレース機

[長期使用・防災分野で使用される場合]

- ・メモ리카ードの工業用をご使用下さい。(データ保存期間 約 10 年程度-通電・温度環境による)
- ・定期的に再生試験並びにメモ리카ードの交換や予備カードをお持ち下さい。

3. 特長

- RoHS 指令対応モデル
- クライアント自身で音声データの登録・変更ができます
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]
- プログラム登録対応(サポートソフトによる)
 - フレーム(組立)再生 最大 8 データ max.
 - リピート回数 最大 5 回 max.
- CF カード交換で音声・音源データ変更が簡単
- WAVE ファイル採用
- 高音質 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32~512MB 1/2GB
- カスタムソフト・加工・ボード対応
- CF カードプログラム書換え機能
- スタジオ録音・WAVE ファイル・カード作成サービス
- 8CH-接点制御(用途別再生モード搭載)
- 250CH-バイナリ制御
- 使用用途に対応した再生モード搭載(接点制御時)
 - 1.通常 2 後入力切替 3.優先順位 4.入力中
- インターバルタイマー
 - 0/30/60/120 秒 (通常再生モード時)
- 1.2W/5Wmax.スピーカーアンプ搭載(切替式)
- 外部ボリューム接続対応(内部・外部切替式)
- 減音端子-3 段階(大・中・小)
- 減音用コマンド制御-3 段階(大・中・小)
- ライン出力 600Ω 不平衡
- BUSY 出力(再生中出力)
- 自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)
- コンパクト・薄型タイプ 130W x 80D x 15Hmm
- DC+12/24V-2 電源対応

4. 登録時間と再生時間

【登録時間】サンプリング周波数・カード容量による。単位:分 max.

| カード容量 | 登録時間 | |
|-------|--------------------|---------------------|
| | 44.1KHz 16Bit Mono | 22.05KHz 16Bit Mono |
| 128MB | 22 分 | 44 分 |
| 256MB | 44 分 | 88 分 |
| 512MB | 88 分 | 176 分 |
| 1GB | 176 分 | 352 分 |
| 2GB | 352 分 | 704 分 |

(注)32/64MB カードや 8Bitデータ可。混在サンプリングモード再生可

【再生時間】

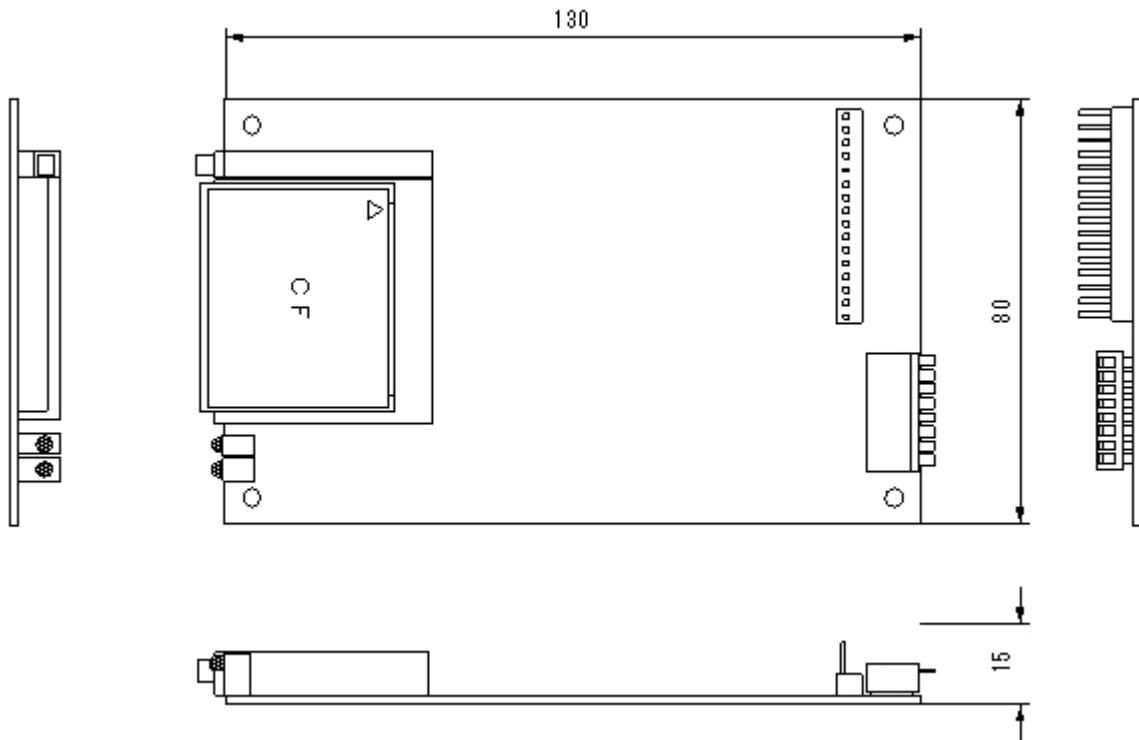
| | |
|---|----------------------|
| サポートソフト VoiceNavi Editor 上でプログラム登録していない場合 | 登録した WAVE ファイル時間 |
| サポートソフト VoiceNavi Editor 上でプログラム登録してある場合 | 組立再生登録・リピート回数登録内容による |

5. 標準仕様

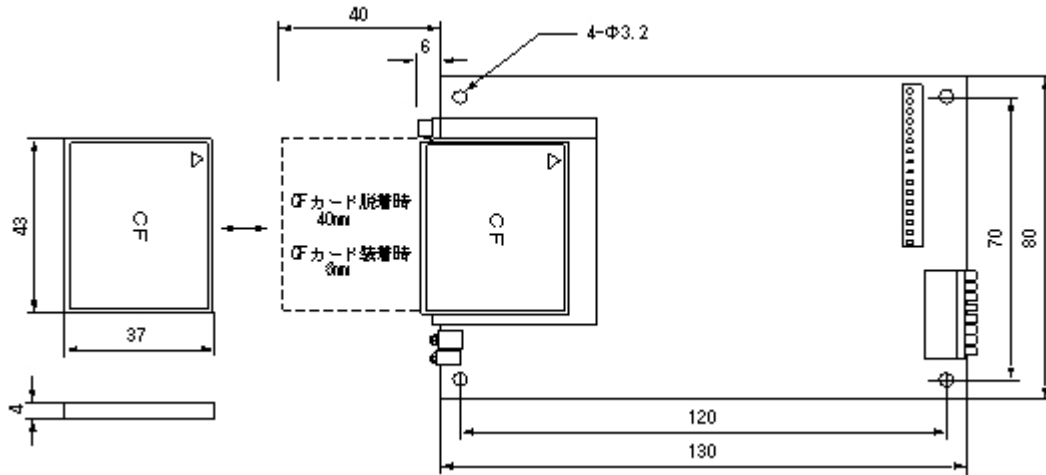
(注) <FA仕様>ではありません。耐ノイズ仕様希望の場合はFA仕様品 WAV-5F2をご検討下さい。

| 定格使用電圧 | DC+24V±5% または DC+12±5% | | | | | | | | | | |
|-------------|---|---|-------|---------------------|----------------------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| 消費電流 | DC+24V時 待機時 約 120mA 最大時 約 400mA (SP 5Wmax.時) DC+12V時 待機時 約 80mA 最大時 約 680mA (SP 5Wmax.時) | | | | | | | | | | |
| 寸法・重量 | 130W X 80D X 15H mm 突起部含まず 約 150g | | | | | | | | | | |
| 使用環境 | -5℃~55℃ 35%~80%RH(但し結露なき事) (保存時) -10℃~70℃ | | | | | | | | | | |
| 再生方式 | WAVE ファイル 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit Mono 32/16/12.8/8KHz 16/8Bit Mono | | | | | | | | | | |
| 再生帯域 | 300Hz~10KHz | | | | | | | | | | |
| 制御方式とチャンネル数 | <p>■接点制御 8CH 再生モード: 1.通常 2.後入力切替 3.優先順位 4.入力中 インターバルタイマー: 0/30/60/120秒 (通常再生モード時) IN /SW1~8 /STOP /OP 無電圧メーク接点またはNPNオープンコレクタ OUT /BUSY オープンコレクタ出力(DC+35V 500mA) 再生中出力</p> <p>■バイナリ制御 250CHmax. 再生モード: 1.バイナリ制御1 2.バイナリ制御2 3.バイナリ制御3 IN /D0~7 /STOP /STB 無電圧メーク接点またはNPNオープンコレクタ OUT /BUSY オープンコレクタ出力(DC+35V 500mA) 再生中出力</p> | | | | | | | | | | |
| 監視用出力 | BUSY 出力-再生中出力 | | | | | | | | | | |
| 自己復旧機能 | ウォッチドックタイマリセット(初期状態) | | | | | | | | | | |
| 適用メモ리카ード | CFカード(「コンパクトフラッシュ」) 128/256MB 1枚 max. (512MB/1GB/2GB可) (注) 本製品にはCFカードは付属していません。別途ご購入下さい。 | | | | | | | | | | |
| 登録時間 | カード容量とWAVEファイルのサンプリング周波数による <table border="1" data-bbox="491 987 1337 1104"> <thead> <tr> <th>カード容量</th> <th>44.1KHz 16Bit Mono時</th> <th>22.05KHz 16Bit Mono時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128MB</td> <td>22分</td> <td>44分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44分</td> <td>88分</td> </tr> </tbody> </table> (注)32/64/512MB 1/2GBや8Bitデータ可。混在サンプリングモード再生可 | | カード容量 | 44.1KHz 16Bit Mono時 | 22.05KHz 16Bit Mono時 | 128MB | 22分 | 44分 | 256MB | 44分 | 88分 |
| カード容量 | 44.1KHz 16Bit Mono時 | 22.05KHz 16Bit Mono時 | | | | | | | | | |
| 128MB | 22分 | 44分 | | | | | | | | | |
| 256MB | 44分 | 88分 | | | | | | | | | |
| 再生時間 | 登録 WAVE ファイル合計時間 またはサポートソフト上でプログラム登録した場合、その内容による | | | | | | | | | | |
| 音声出力 | スピーカー出力 | 1.2W/5Wmax. (切替) 8Ω (注)JP2で出力W数設定 | | | | | | | | | |
| | ライン出力 | 600Ω 0dBm 不平衡 (工場出荷時) | | | | | | | | | |
| 音量調整 | スピーカー出力 | 1.半固定ボリューム(ボード上のVR) 2.外部ボリューム対応 (注)J1で内部/外部切替設定 3.減音端子-3段階音量切替(メイン音量は半固定VRによる) 大-メインVR 中-大×1/2・約-6dB 小-大×1/5・約-14dB 4.減音用コマンド制御-3段階(大・中・小)(バイナリ制御モード時) FBH-中(大×1/2 約-6dB) FCH-小(大×1/約-14dB) FDH-大(半固定VRと同一) (注)電源OFFの場合でも、設定レベルを保持します。 | | | | | | | | | |
| | ライン出力 | ボード上半固定VR -6~0dBm (工場出荷時:0dBm) | | | | | | | | | |
| 付属品 | CK-WAV5A2 電源・SP・制御用コネクタケーブル 1m 片切り (注)CFカードは付属していません。 | | | | | | | | | | |
| オプション | CFカード工業用 128/256MB 1/2GB CK-VER3 外部VR用コネクタケーブル(シールド)1m 片切り CK-VR3G3 減音端子用コネクタケーブル 1m 片切り CK-LER2 LINE用コネクタケーブル(シールド) 1m 片切り | | | | | | | | | | |
| サポートソフト | サポートソフト VoiceNavi Editor[無償WEB配布] (Windows 7対応) (注)市販USBカードリーダーまたはカードスロット付PC要 | | | | | | | | | | |
| その他 | サポートソフト VoiceNavi Editor 上でアドレス(接点端子)毎に下記のプログラム登録ができます。 | | | | | | | | | | |
| | ・フレーム(組立)再生登録 | 1アドレス(接点端子) 8データ max. | | | | | | | | | |
| | ・リポート回数登録 | 1アドレス(接点端子) 5回 max. | | | | | | | | | |

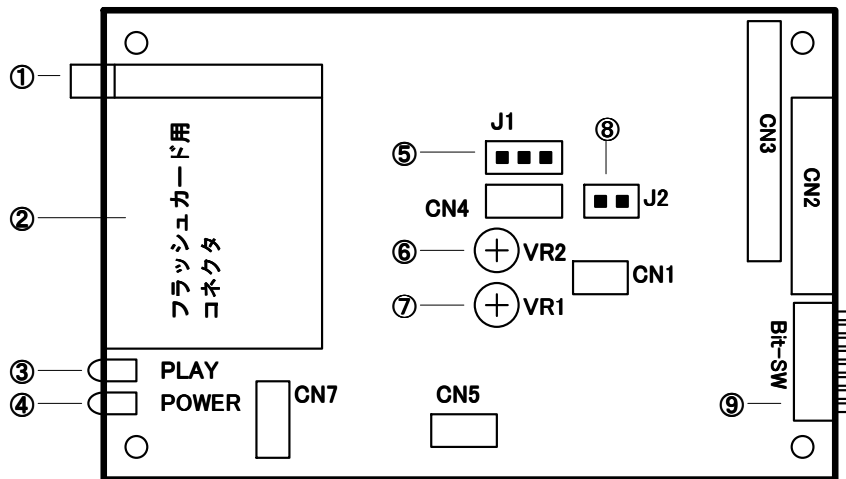
6. 外観図並びに外形寸法図



[取付穴寸法図] (注) CF カード脱着スペースを考慮の事



7. 各部の名称と機能



| No | 名称 | 内容・機能 |
|----|---------------------|-------------------------------------|
| ① | カードエジェクトボタン | CF カード取り出し用ボタン |
| ② | CF カード用コネクタ | CF カード実装用コネクタ |
| ③ | PLAY LED | 再生中点灯 並びに各種状態時に点滅 |
| ④ | POWER LED | 電源オン時点灯 |
| ⑤ | J1 ジャンパーピン | SP 用ボリュームの内部/外部設定用ジャンパー |
| ⑥ | VR2 | スピーカー出力用ボリューム |
| ⑦ | VR1 | ライン出力用ボリューム |
| ⑧ | J2 ジャンパーピン | SP 出力 5W/1.2W切替用 OPEN:5W/SHORT:1.2W |
| ⑨ | MODE SW (8P DIP SW) | 再生モード, タイマー値等設定用 |
| | CN1 | コネクタ ライン出力用 |
| | CN2 | (未実装) |
| | CN3 | コネクタ 電源・SP 出力・制御用 (付属品-接続ケーブル) |
| | CN4 | コネクタ 外部ボリューム用 (内部/外部接続 JP 設定要) |
| | CN5 | コネクタ 減音端子-3 段階音量切替用 |

8. 付属品・オプション

■付属品(コネクタケーブル)

| 用途 | CN No. | ケーブル型名 | 線材仕様・線長 |
|-------------|--------|-----------|-------------------------|
| 電源・SP 出力・制御 | CN3 | CK-WAV5A2 | AWG20(UL1007)相当品 1m 片切り |

■オプション(コネクタケーブル)

| 用途 | CN No. | ケーブル型名 | 線材仕様・線長 |
|---------|--------|----------|-----------------|
| ライン出力 | CN1 | CK-LER2 | 2 線シールド線 1m 片切り |
| 外部ボリューム | CN4 | CK-VER3 | 3 線シールド線 1m 片切り |
| 減音端子 | CN5 | CK-VR3G3 | 3 線シールド線 1m 片切り |

■オプション(CF カード) (注)信頼性・長期使用や温度保障が要求される用途では工業用 CF カードをご使用下さい。

| 品名 | 登録時間 | |
|------------------|--------------------|----------------------|
| | 44.1KHz 16Bit Mono | 22.051KHz 16Bit Mono |
| CF カード 一般用 128MB | 22 分 max. | 44 分 max. |
| CF カード 一般用 256MB | 44 分 max. | 88 分 max. |
| CF カード 工業用 128MB | 22 分 max. | 44 分 max. |
| CF カード 工業用 256MB | 44 分 max. | 88 分 max. |
| CF カード 工業用 1GB | 176 分 max. | 352 分 max. |

9. 接続

本書記載の「各部の名称・機能」「接続参考図」を参照し、接続して下さい。

| No. | 設定項目 | 内容 | |
|-----|-----------|---------------------------|--|
| 1 | 各種設定 | 再生モード | モード SW 接点制御・バイナリ制御モード |
| | | 外部 VR 接続する場合 | J1 内部 VR/外部 VR 接続 |
| | | スピーカー出力 | J2 5W/1.2W |
| 2 | 制御信号線の接続 | 接点制御モード | SW1-8, COM を接続します 必要に応じて、STOP、OP、BUSY を接続します。 |
| | | バイナリ制御モード | D0-7, STB、BUSY、COM を接続します 必要に応じて、STOP を接続します。 |
| 3 | 音声出力の接続 | スピーカー出力 | 5W または 1.2W 以上のスピーカーを接続します。 |
| | | ライン出力を使用する場合 | 外部アンプのライン入力に接続します |
| 4 | 音量調整の接続 | 外部 VR を使用する場合 | 外部 VR を接続します。 |
| | | 減音端子を使用する場合 | 大・中・小レベルの SW や外部制御部と接続します |
| 5 | DC 電源との接続 | DC+24V もしくは DC+12V を接続します | |

| | |
|---|---|
| 注 | <p>接続する場合、必ず電源を切して下さい。 DC 電源には＋の極性がありますのでご注意ください。 信号入出力、スピーカー出力端子、ライン出力端子には電圧を印加しないで下さい。 電圧変動が激しい電源や、ノイズ・サージを多く含む電源は使用しないで下さい。 信号入出力、SP、LINE の配線はできる限り短くして下さい。高圧ケーブルとの併設は避けて下さい。 必要に応じてシールド線等をご使用下さい。</p> |
|---|---|

10. テスト再生並びに調整

下記の手順でテスト並びに調整します。

テストパックでご購入の場合、付属品の CF カードのテスト用カードデータで事前にテスト再生を行い、テスト終了後、サポートソフト VoiceNavi Editor で作成したカードデータに書換え、本番試験・運用する事をお勧めします。

| No. | 設定項目 | 内容 | |
|-----|-------------|------------------------------|---|
| 1 | 電源 ON | POWER LED 点灯の確認 CD LED 点灯の確認 | |
| 2 | (約 3 秒間経過後) | DIPSW 内容や CF カード内容の読み込み | |
| 3 | テスト再生 | 接点制御モード | 押しボタン、センサー、CPU などで SW1～8、STOP を短絡します。 |
| | | バイナリ制御モード | 上位ホストよりバイナリ制御で指定した音声メッセージが再生するか確認します。 再生しない場合、接点制御-通常再生モード を使用して、再生ボード、CF カード、カードデータ、制御いづれかに問題があるか点検します。 |
| 4 | 音量調整 | 音量 VR | ボード上の半固定 VR で可変するか |
| | | 外部 VR | 外部 VR を接続した場合、可変するか |
| | | 減音端子 | 減音端子を接続した場合、大・中・小レベルになるか |
| | | 減音コマンド | バイナリ制御で大・中・小レベルになるか |
| 5 | その他入出力 | STOP 入力 | 再生途中、強制終了・メモリクリアするか |
| | | BUSY 出力 | 再生中、出力するか |

■バイナリ制御モードで再生しない場合

接点制御-通常再生モードを使用して、再生ボード、CF カード、カードデータ、制御いずれかに問題があるか点検します。多いのは入力する際の「正負論理」と「再生 CH のアドレス」です。
 モードスイッチを接点制御-通常再生モードに設定、電源 ON 後、SW1~8 と GND を短絡します。
 再生した場合、再生ボード、CF カード、カードデータは正常です。制御プログラム・CH No.を点検します。
 使用しているバイナリ制御モードと使用できるアドレス(再生 CH No.)を確認します。

11. 設定—モードスイッチの設定 (再生モード・インターバルタイマー・その他)

DIP SW で下記の設定をします。電源 ON 時有効になります。

| | | | | | | | |
|-------|---|---|---------------------------|---|-----|-----------------|-----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 再生モード | | | 接点制御モード インターバル タイマー | | 未使用 | プログラムローダー 起動 | 減音コマンド制御 設定用 |

■再生モードの設定 (モードスイッチの bit1,2,3 にて設定します)

| モードスイッチ | | | | | | | | 再生モード | |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|-------|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | | |
| | | | | | | | | 1 | 接点制御—通常再生(インターバルタイマー対応) |
| ● | | | | | | | | 2 | 接点制御—後入力切替再生 |
| | ● | | | | | | | 3 | 接点制御—優先順位再生 |
| ● | ● | | | | | | | 4 | 接点制御—入力中再生 |
| | | ● | | | | | | 5 | バイナリ制御—バイナリ制御 3 (7ビット-127CH)(負論理) (注) 665V2/VF バイナリ制御互換モード |
| ● | | ● | | | | | | 6 | 空き |
| | ● | ● | | | | | | 7 | バイナリ制御—バイナリ制御 1 (8ビット-250CH)(負論理) |
| ● | ● | ● | | | | | | 8 | バイナリ制御—バイナリ制御 2 (8ビット-250CH)(正論理) |

●・・・ON

【再生モードの説明】

| 再生モード | 説明 |
|---------------------------------------|--|
| 1 接点制御—通常再生 | ワンショット入力:1回再生 レベル入力:リピート再生 タイマー:インターバルタイマー有効 再生中—BUSY 出力 SW 入力に対応した CH の再生をします。 |
| 2 接点制御—後入力切替再生 | ワンショット入力:1回再生 レベル入力:不可 再生中—BUSY 出力 再生中に別な SW 入力があると、即座に入力された SW に該当するCHの再生をします。 |
| 3 接点制御—優先順位再生 | 現在再生中の CH より優先度が高い CH(SW)の入力があると、即座に該当する CH の再生をします。 優先順位は CH1>CH2>.....>CH11 |
| 4 接点制御—入力中再生 | SW 入力がある時のみ再生します。再生中は他の入力は無効となります |
| 5 バイナリ制御—バイナリ制御 3 (7ビットバイナリ 127CH 制御) | 6650V2/VF2 バイナリ制御互換モード (注)127CH max. 入力論理—負論理(従来) 1CH~127CH アドレスセット後、STB 入力にて再生 受信パツファ有り(20CHmax.) 再生中—BUSY 出力(“L”) 7FH—強制停止 |
| 6 - | 未使用 |

VoiceNavi

| | | |
|---|-----------------|---|
| 7 | バイナリ制御-バイナリ制御 1 | 入力論理-負論理(従来) 1CH~250CH アドレスセット後、STB 入力にて再生 受信バッファ有り(20CHmax.) 再生中-BUSY 出力("L") FFH-強制停止 |
| 8 | バイナリ制御-バイナリ制御 2 | 入力論理-正論理 1CH~250CH アドレスセット後、STB 入力にて再生 受信バッファ有り(20CHmax.) 再生中-BUSY 出力("H") FFH-強制停止 |

■インターバルタイマーの設定 (接点制御—通常再生モード時有効)

再生終了後、作動します。動作中 SW1~8 入力は検知しません。(STOP 有効)

BUSY 出力は音声データ+インターバルタイマー時間中出力します。

[使用用途] 人体検知センサーなどの連続入力防止 定期的なリピート再生

| モードスイッチ | | | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|--------|--------------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | タイマー時間 | |
| | | | | | | | | 1 | インターバルタイマー 0 秒 (再生後作動) |
| | | | ● | | | | | 2 | インターバルタイマー 30 秒 (再生後作動) |
| | | | | ● | | | | 3 | インターバルタイマー 60 秒 (再生後作動) |
| | | | ● | ● | | | | 4 | インターバルタイマー 120 秒 (再生後作動) |

(注) 上記以外の時間は、音源データの後ろに無音データを足して処理します。

または上記機能を使用しないで無音データを含む音源データ自体で対処します。

■減音コマンド制御-3段階(大・中・小)の設定

ホストからコマンドによる3段階の音量制御を行いたい場合、設定します。

| DIP SW1 | | | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|----------|-------------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 減音コマンド制御 | |
| | | | | | | | | 1 | 無効 |
| | | | | | | | ● | 2 | 有効 (バイナリ制御 1, バイナリ制御 2) |

(注) バイナリ制御-バイナリ制御 3 では使用できません。

■プログラムローダーの設定 (特注再生モードなどに書き換える場合)

CF カードを使用して、プログラム(主に特注再生モード)の書き換えができます。

本設定を行い、プログラムを収納した CF カードを挿入後、電源 ON でプログラムを書き換えます。

| DIP SW1 | | | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|-----------|-------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | プログラムローダー | |
| | | | | | | | | 1 | 無効 |
| | | | | | | | ● | 2 | 有効 (特注再生モード読み込み他) |

(注) プログラムを収納していない CF カードの場合は一切書き換えしません。



【操作手順】

| | | |
|----|-----------------------|-------------------------------|
| 1. | DIP SW 7 ON | (対象ソフト) ・再生モード ・タイマー時間他 |
| 2. | プログラムを収納した CF カードを挿入 | |
| 3. | 電源 ON プログラムを書き換えます | |
| 4. | 電源 OFF 後、DIP SW 7 OFF | |

12. 設定—ジャンパーピン(スピーカー出力W数・内部/外部ボリューム)



■J1 外部ボリュームを接続する場合

J1 でボード上の半固定 VR を使用するか、外部接続した VR を使用するかの設定ができます。

| JP の設定 | 使用可能ボリューム | 音量調整 |
|---|-----------|---|
|  | 半固定 VR | ボード上の半固定 VR で調整します。 |
|  | 外部接続した VR | オプションのコネクタケーブル CK-VER3 に市販品の可変ボリューム 50K Ω (B) を接続します。音量調整はその可変ボリュームで行います。 |

■J2 スピーカー出力W数の設定

J2 で 1.2W/5Wmax の設定ができます。 短絡-1.2W 解放-5W

| JP の設定 | スピーカー出力 | 使用用途 |
|---|--------------|---|
|  | 1.2Wmax. 8 Ω | 対面式または周囲数 m 内の音声操作ガイダンス・警報 |
|  | 5Wmax. 8 Ω | 騒音環境下での音声・音響警報 (注) 5W 以上の出力を希望する場合、ライン出力+外部アンプをご使用下さい。 |

13. 音量調整

WAV-5Aシリーズはスピーカー出力の音量調整をボード上の半固定ボリューム、外部接続の可変ボリューム、減音端子による3段階音量切替、制御コマンドによる3段階音量切替ができます。

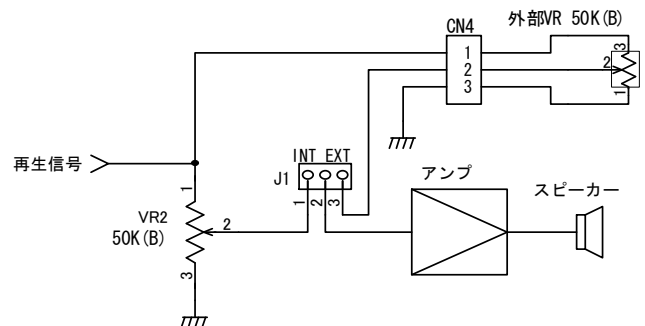
■本体上の半固定ボリュームによる

ジャンパーピン J1 (内部 VR と外部 VR の設定) を内部 VR に設定。

■外部に可変ボリュームを接続する場合

ジャンパーピン J1 (内部 VR と外部 VR の設定) を外部 VR に設定。オプション CK-VER3 に可変ボリューム 50K Ω (B) を接続します。

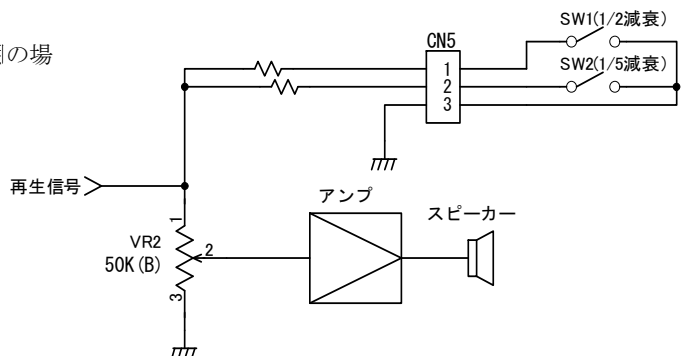
[推奨可変ボリューム] パネル付けの場合
50K Ω (B) RK163111 アルプス電気製または相当品
同上ツマミ



■減音端子-3段階(大・中・小)の切替

オプション CK-VR3G3 にスイッチ等を接続します。
メイン音量はボード上の半固定ボリューム(外部 VR 使用の場合はその VR)で調整できます。

| SW1 | SW2 | 音量 |
|-----|-----|--------------|
| OFF | OFF | 大 半固定 VR と同一 |
| ON | OFF | 中 (大の 1/2) |
| OFF | ON | 小 (大の 1/5) |



■減音用コマンド制御-3段階(大・中・小) (バイナリ制御 1・2 モード時)

バイナリ制御時、上位ホストからコマンドで3段階の音量切替えができます。コマンド制御による音量設定は、異なる音量設定がされない限り、その音量を保持します。電源 OFF の場合もその設定を保持します。

なお、メイン音量はボード上の半固定 VR(または外部 VR を接続した場合はその VR) で可変できます。

| 制御コード | 音量 |
|-------|--------------|
| FDh | 大 半固定 VR と同一 |
| FBh | 中(大の 1/2) |
| FCh | 小(大の 1/5) |

(注)コマンド制御を行う場合、モード SW の設定要

14. 使用電源

DC+24V または DC+12V どちらか使用します。低ノイズ・安定化した電源をご使用下さい。

| 使用電源 | 電圧範囲 | 消費電流 | | 備考 |
|-------|-----------|---------|---------|---------------|
| | | 待機時 | 動作時 | |
| DC 電源 | DC+24V±5% | 約 120mA | 約 400mA | SP 出力 5Wmax.時 |
| DC 電源 | DC+12V±5% | 約 80mA | 約 680mA | SP 出力 5Wmax.時 |

15. コネクタ・ピンアサイン

●電源・SP 出力・制御用 日圧 EHR-2

| コネクタ No. | ピン No. | I/O | 信号名・内容 | | 適用コネクタケーブル |
|----------|--------|-----|---------------|--------|------------------|
| | | | 接点制御 | バイナリ制御 | |
| CN3 | 1 | | VCC | | 付属品 CK-WAV5A2 |
| | 2 | | GND | | |
| | 3 | O | SP-OUT+ | | |
| | 4 | | SP-OUT- | | |
| | 5 | I | /SW1 | /D0 | |
| | 6 | | /SW2 | /D1 | |
| | 7 | | /SW3 | /D2 | |
| | 8 | | /SW4 | /D3 | |
| | 9 | | /SW5 | /D4 | |
| | 10 | | /SW6 | /D5 | |
| | 11 | | /SW7 | /D6 | |
| | 12 | | /SW8 | /D7 | |
| | 13 | | /OP | /STB | |
| | 14 | | /STOP | | |
| | 15 | O | /BUSY (再生中出力) | | |
| | 16 | | COM | | |

●外部ボリューム用 日圧 B3B-EH

| コネクタ No. | ピン No. | I/O | 信号名 | 説明 | 適用コネクタケーブル |
|----------|--------|-----|-----|----------------|---------------|
| CN4 | 1 | I | / | 外部 SP 用 VR-1 | オプション CK-VER3 |
| | 2 | | | 外部 SP 用 VR-2 | |
| | 3 | | | 外部 SP 用 VR-GND | |

VoiceNavi

●3段階音量切替用(減音用) 日圧 B3P-SHF-1AA

| コネクタ No. | ピン No. | I/O | 信号名 | 説明 | 適用コネクタケーブル |
|----------|--------|-----|-------|---------------|----------------|
| CN5 | 1 | I | -6dB | メイン音量 1/2 に設定 | オプション CK-VR3G3 |
| | 2 | | -14dB | メイン音量 1/5 に設定 | |
| | 3 | | GND | GND | |

メイン音量:SP用ボリューム VR2 によって設定された音量

●ライン出力用 日圧 B2B-EH

| コネクタ No. | ピン No. | I/O | 信号名 | 説明 | 適用コネクタケーブル |
|----------|--------|-----|-----------|---------|---------------|
| CN1 | 1 | O | LINE OUT+ | ラインアウト+ | オプション CK-LER2 |
| | 2 | | LINE OUT- | ラインアウト- | |

●【未実装】制御用 ヒロセ HIF3F-16PA-2.54DSA

| コネクタ No. | ピン No. | I/O | 信号名・内容 | | 適用コネクタケーブル |
|----------|--------|-----|---------------|--------|------------|
| | | | 接点制御 | バイナリ制御 | |
| CN2 | 1 | | VCC | | 無 |
| | 2 | | VCC | | |
| | 3 | | GND | | |
| | 4 | | GND | | |
| | 5 | I | /SW1 | /D0 | |
| | 6 | | /SW2 | /D1 | |
| | 7 | | /SW3 | /D2 | |
| | 8 | | /SW4 | /D3 | |
| | 9 | | /SW5 | /D4 | |
| | 10 | | /SW6 | /D5 | |
| | 11 | | /SW7 | /D6 | |
| | 12 | | /SW8 | /D7 | |
| | 13 | | /OP | /STB | |
| | 14 | | /STOP | | |
| | 15 | O | /BUSY (再生中出力) | | |
| | 16 | | COM | | |

【適応コネクタ一覧表】 (自作する場合)

| コネクタ No | 基板側コネクタ | ケーブル側コネクタ | 適合コンタクト |
|---------|-----------------------------|----------------|----------------|
| CN1 | 日圧 B2B-EH | 日圧 EHR-2 | BEH-001T-P0.6 |
| CN2 | 未実装(ヒロセ HIF3F-16PA-2.54DSA) | | |
| CN3 | 日圧 B16P-SHF-1AA | 日圧 H16P-SHF-AA | BHF-001T-0.8BS |
| CN4,CN7 | 日圧 B3B-EH | 日圧 EHR-3 | BEH-001T-P0.6 |
| CN5 | 日圧 B3P-SHF-1AA | 日圧 H3P-SHF-AA | BHF-001T-0.8BS |

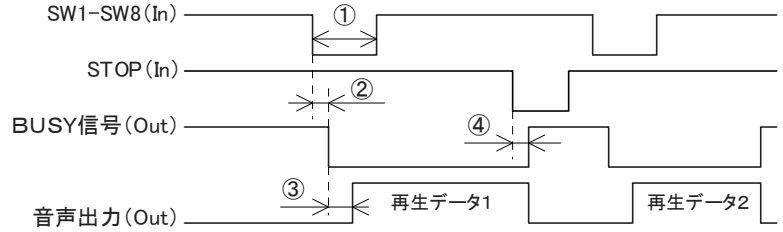
16. 入出力信号とタイミングチャート

■入出力信号

| 信号名 | ホスト側 | 内容 | パルス幅 |
|----------|------|--------------------------|---------|
| /D0-D7 | OUT | 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ | 50mS 以上 |
| /OP(STB) | OUT | 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ | 50mS 以上 |
| /STOP | OUT | 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ | 50mS 以上 |
| /BUSY | IN | オープンコレクタ DC+50V 500mA | |

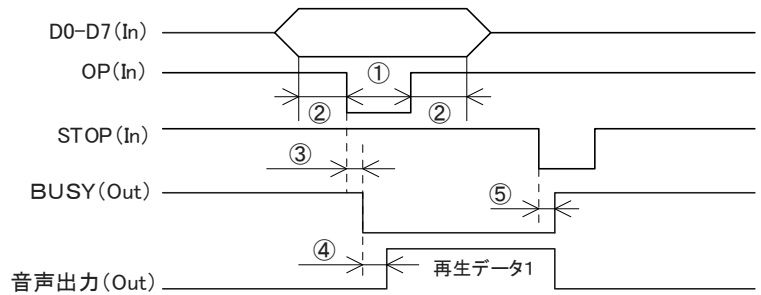
■信号のタイミング(接点制御の場合)

| No. | 信号名称 | 時間 |
|-----|--------------|------------|
| ① | SW 入力時間 | 50ms min. |
| ② | BUSY 出力タイミング | 50ms max. |
| ③ | 音声出力タイミング | 450ms max. |
| ④ | 音声終了タイミング | 50ms max. |



■信号のタイミング(バイナリ制御の場合)

| No. | 信号名称 | 時間 |
|-----|--------------|------------|
| ① | STB 入力時間 | 50ms min. |
| ② | データセットアップ時間 | 50ms min. |
| ③ | BUSY 出力タイミング | 50ms max. |
| ④ | 音声出力タイミング | 450ms max. |
| ⑤ | 音声終了タイミング | 50ms max. |



17. 制御—接点制御

インターバルタイマーは通常再生モードのみ使用できます。

接点端子 SW1~8と再生 CH No.(サポートソフト)については (参考)21. 再生 CH No. と制御アドレス・接点端子

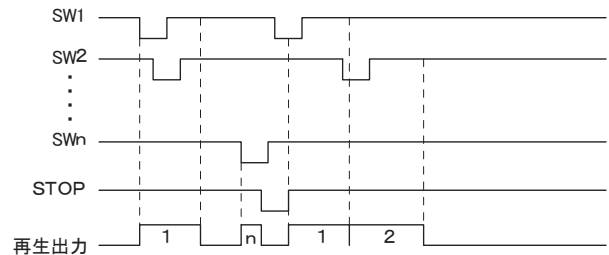
■接点制御 —通常再生モード (インターバルタイマー有効)

●ワンパルス入力

- ① 1回再生。再生中は他の入力は検知しません。
- ② 再生終了後、次のSWをスキャンします。

(インターバルタイマー使用時)

再生終了後、インターバルタイマーが作動。
動作中 SW1~8 入力などは検知しません。
(STOP 有効)

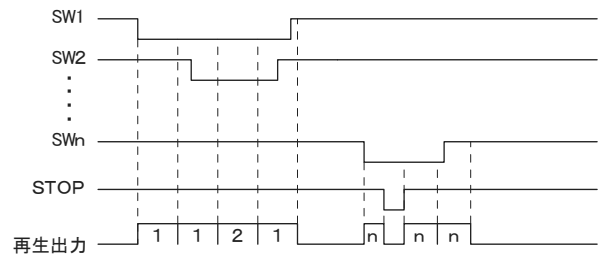


●レベル入力

- ① リピート再生。再生中は他の入力は検知しません。
- ② 再生終了後、次のSWのスキャンします。
- ③ ストップ信号入力で即停止し、引き続き入力がある時は、ストップ解除後に最初から再生します。

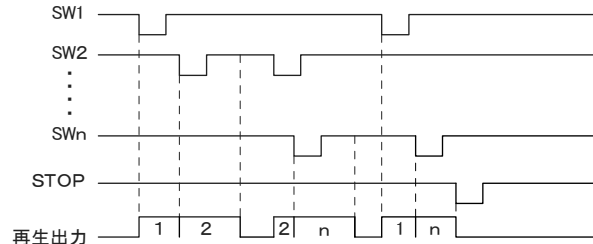
(インターバルタイマー使用時)

再生終了後、インターバルタイマーが作動。
動作中 SW1~8 入力などは検知しません。
(STOP 有効)



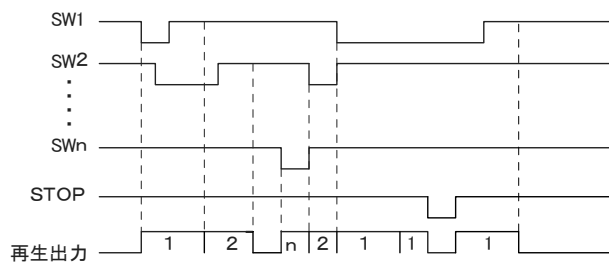
■接点制御 ー後入力切替再生モード（インターバルタイマー無効）

- ① ワンショット入力のみ(レベル入力不可)
- ② 1回再生
- ③ 再生中は、当該SWを含む全てのSWを検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。
- ④ ストップ信号入力で即停止します。



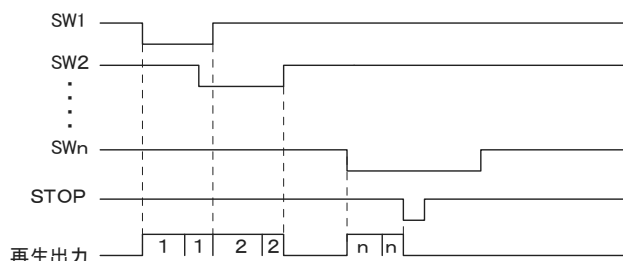
■接点制御 ー優先順位再生モード（インターバルタイマー無効）

- ① ワンショット入力時は 1 回のみの再生となり、レベル入力時はリピート再生
- ② 再生中は当該 SW より優先度の高い SW のみ検出し、入力されると即座に当 SW のメッセージに切り替わります。
- ③ 複数同時入力時は優先度の高い方を出力します。
- ④ 再生中は BUSY 出力有り
- ⑤ 優先度: SW1>SW2>...>SW7>SW8



■接点制御 ー入力中モード（インターバルタイマー無効）

- ① 再生はSW入力がある時のみ再生され、再生中は他のSW入力は無効となります
- ② 再生終了後に次のSW入力から取り込みます。
- ③ 再生中は BUSY 出力有り



18. 制御—バイナリ制御

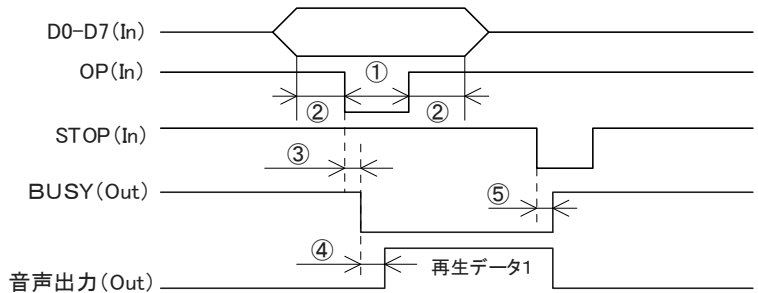
本ボードのバイナリ制御の場合、一般用、VP 系互換モード、6650V2 互換モードを搭載しています。
 入力論理が反対になったり、アドレスが異なりますのでご留意の上、ご使用下さい。
 また<再生中受信>バッファにより、最大 20CH まで再生中でも受信できます。

■再生モードタイプ (DIP SW でモードを設定します)

| | モード名 | CH 数 | 論理 | 内容 |
|---|---------------------------------|-------|-----|--|
| 1 | バイナリ制御 1 モード | 250CH | 負論理 | 1CH~250CH を「OP」入力にて再生 受信バッファ有り(max 20CH) 再生中に「BUSY」がアクティブ(“L”)になる ・No.001 ->FA h No.002 -> F9 h ・減音コマンド制御-3 段階(大・中・小) ができます。 FB h-中(1/2) FC h-小(1/5) FD h-大(メイン VR) ・再生強制停止 FF h |
| 2 | バイナリ制御 2 モード | 250CH | 正論理 | 1CH~250CH を「OP」入力にて再生 受信バッファ有り(max 20CH) 再生中に「BUSY」がアクティブ(“H”)になる ・No.001 ->01 h No.002 -> 02 h ・減音コマンド制御-3 段階(大・中・小) ができます。 FB h-中(1/2) FC h-小(1/5) FD h-大(メイン VR) ・再生強制停止 FF h |
| 3 | バイナリ制御 3 モード (6650V2/VF2 互換) | 127CH | 負論理 | ■6650V2/VF2 バイナリ制御互換モード 1CH~127CH を「OP」入力にて再生 受信バッファ有り(max 20CH) 再生中に「BUSY」がアクティブ(“L”)になる ・No.001 ->7E h No.002 -> 7D h ・再生強制停止 7F h |

■信号のタイミング(バイナリ制御の場合)

| No. | 信号名称 | 時間 |
|-----|---------------|------------|
| ① | STB 入力時間 | 50ms min. |
| ② | データセットアップ時間 | 50ms min. |
| ③ | BUSY 出力カタイミング | 50ms max. |
| ④ | 音声出力カタイミング | 450ms max. |
| ⑤ | 音声終了タイミング | 50ms max. |



●減音コマンド制御-3 段階(大・中・小) (バイナリ制御モード時)

バイナリ制御時、上位ホストからコマンドで3段階の音量切替
 えができます。コマンド制御による音量設定は、異なる音量
 設定がされない限り、その音量を保持します。

電源 OFF の場合もその設定を保持します。

なお、メイン音量はボード上の半固定 VR(または外部 VR を
 接続した場合はその VR) で可変できます。

| 制御コード | 音量 |
|-------|--------------|
| FDh | 大 半固定 VR と同一 |
| FBh | 中(大の 1/2) |
| FCh | 小(大の 1/5) |

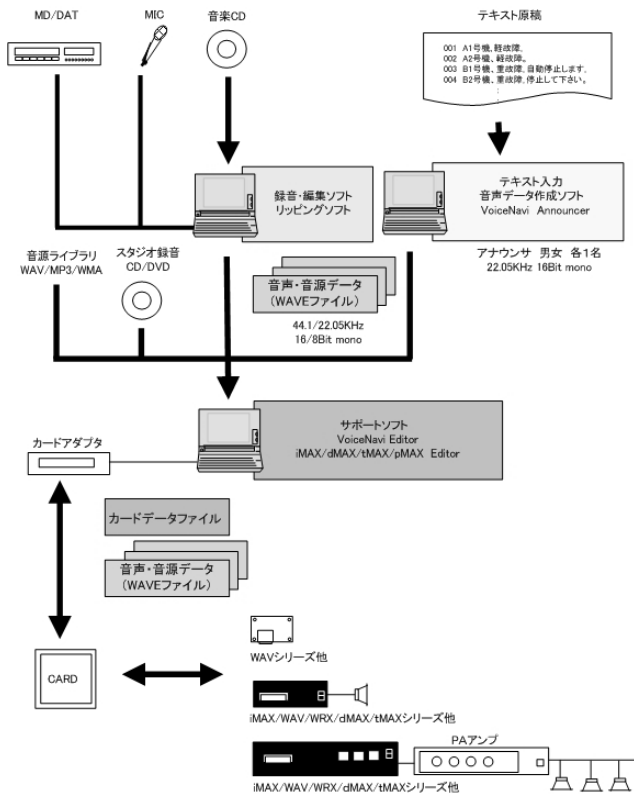
(注)コマンド制御を行う場合、モード SW の設定要

●再生 CH No.とアドレス (参考)21. 再生 CH No. と制御アドレス・接点端子

21. 再生 CH No. と制御アドレス・接点端子を参照して、制御します。

19.音声・音響データの録音とデータ登録・プログラム登録・カードデータ作成

WAV-5A シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。
サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ(WAVE ファイル)登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音
PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存
2. スタジオ録音
アナウンサーで録音・WAVE ファイル化
3. オーディオ CD の場合
フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化
4. MP3/WMA ファイルの場合
コンバートソフトで WAVE ファイル化
5. テキスト入力の場合
テキスト入力音声データソフトで WAVE ファイル作成

■音源データ(WAVE ファイル)の登録

サポートソフト VoiceNavi Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

■サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ(WAVE ファイル)登録
2. 接点端子・アドレスに登録
3. プログラム登録(組立再生・リピート回数)
フレーム(組立)再生 1 接点 8 データ max,
リピート回数 5 回 max.
4. 作成日・作成者氏名を入力してカードデータ作成

■CF カードヘコピー

作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。

■サポートソフト VoiceNavi Editor (Windows7対応)

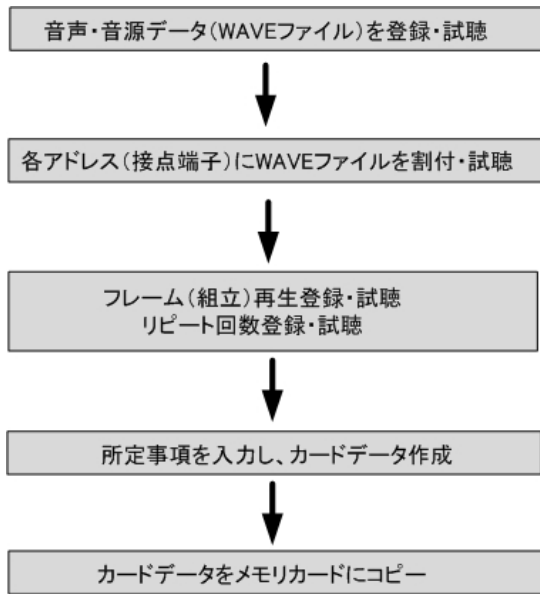
WAV-5Aシリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。
サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ(WAVE ファイル)登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。

| No. | SP | RP | 種類 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|-----|----|----|-----|----------|----------|----------|---|---|---|---|---|
| 001 | 1 | 2 | 564 | SMT1wav | SMT2wav | SMT3wav | | | | | |
| 002 | 1 | 2 | 274 | SMT2wav | SMT3wav | SMT4wav | | | | | |
| 003 | 1 | 1 | 028 | SMT1wav | SMT2wav | SMT3wav | | | | | |
| 004 | 1 | 1 | 83 | SMT1wav | SMT1wav | SMT2wav | | | | | |
| 005 | 1 | 1 | 718 | SMT1wav | SMT2wav | SMT3wav | | | | | |
| 006 | 1 | 1 | 983 | CPRM2wav | CPRM3wav | CPRM4wav | | | | | |
| 007 | 1 | 1 | 005 | SMT1wav | SMT2wav | SMT3wav | | | | | |
| 008 | 1 | 1 | 182 | SMT2wav | SMT3wav | SMT4wav | | | | | |
| 009 | 1 | 1 | 80 | REC1wav | | | | | | | |
| 100 | 1 | 1 | 80 | REC2wav | | | | | | | |
| 101 | 1 | 1 | 80 | REC3wav | | | | | | | |
| 102 | 1 | 1 | 80 | REC4wav | | | | | | | |
| 103 | 1 | 1 | 80 | REC5wav | | | | | | | |
| 104 | 1 | 1 | 80 | REC6wav | | | | | | | |
| 105 | 1 | 1 | 80 | REC7wav | | | | | | | |
| 106 | 1 | 1 | 80 | REC8wav | | | | | | | |
| 107 | 1 | 1 | 80 | REC9wav | | | | | | | |
| 108 | 1 | 1 | 80 | REC10wav | | | | | | | |
| 109 | 1 | 1 | 80 | REC11wav | | | | | | | |
| 110 | 1 | 1 | 80 | REC12wav | | | | | | | |
| 111 | 1 | 1 | 80 | REC13wav | | | | | | | |
| 112 | 1 | 1 | 80 | REC14wav | | | | | | | |
| 113 | 1 | 1 | 80 | REC15wav | | | | | | | |
| 114 | 1 | 1 | 80 | REC16wav | | | | | | | |
| 115 | 1 | 1 | 80 | REC17wav | | | | | | | |
| 116 | 1 | 1 | 80 | REC18wav | | | | | | | |
| 117 | 1 | 1 | 80 | REC19wav | | | | | | | |
| 118 | 1 | 1 | 80 | REC20wav | | | | | | | |
| 119 | 1 | 1 | 80 | REC21wav | | | | | | | |
| 120 | 1 | 1 | 80 | REC22wav | | | | | | | |
| 121 | 1 | 1 | 80 | REC23wav | | | | | | | |
| 122 | 1 | 1 | 80 | REC24wav | | | | | | | |
| 123 | 1 | 1 | 80 | REC25wav | | | | | | | |
| 124 | 1 | 1 | 80 | REC26wav | | | | | | | |
| 125 | 1 | 1 | 80 | REC27wav | | | | | | | |
| 126 | 1 | 1 | 80 | REC28wav | | | | | | | |
| 127 | 1 | 1 | 80 | REC29wav | | | | | | | |
| 128 | 1 | 1 | 80 | REC30wav | | | | | | | |

試聴しながら音声・音源データ(WAVE ファイル)を登録できます。

- ・SOUND 登録 255max
- ・接点・アドレス登録 255/1000max.
- ・プログラム登録(組立再生・リピート回数)
組立再生 1 接点・アドレス-8 データ max.
リピート回数 1 接点・アドレス-5 回 max.
- ・試聴機能(個別・一括)
- ・ファイル読み込み機能
- ・ドキュメント印刷機能

■WAV-5A シリーズ用カードデータ作成手順



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音
2. スタジオ録音
3. オーディオ CD リッピングや MP3・WMA コンバート
3. テキスト音声データ他

■サポートソフト VoiceNavi Editor でカードデータ作成

1. 音声・音源データ(WAVE ファイル)登録
2. 接点端子・アドレスに登録
3. プログラム登録(組立再生・リピート回数)

【プログラム再生登録】

| | |
|--------|-------------------------------|
| 組立再生 | 8 データファイル max. |
| リピート回数 | 5 回 max. 上記組立再生登録全体×リピート回数 |

4. カードデータ作成

■CFカードへコピー

作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。

■WAV シリーズにセット

上記の CF カードをセットし、電源 ON。

20.適用カードデータファイルと WAVE ファイル形式

WAV-5Aシリーズはサポートソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)で作成したカードデータと登録した WAVE ファイルを CF カードにコピーして使用します。

下記のカードファイルと WAVE ファイル形式が使用できます。

WAV-5A シリーズでは異なるサンプリングモードの WAVE ファイルを再生できます。

| | | |
|-----------|-----------------------------------|---|
| WAVE ファイル | 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono | <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル名 8.3 形式 ・ファイル名 アルファベット英数字 ・ステレオデータ不可 ・日本語、ロングネーム不可 |
| | 32/16/12.8/11.025/8KHz 16Bit Mono | |
| カードファイル | .wpj ファイル | サポートソフト VoiceNavi Editor で作成したカードデータファイル |

21. 再生 CH No. と制御アドレス・接点端子

無償 WEB 配布のサポートソフト VoiceNavi Editor 上で音源データ(WAVE ファイル)を登録、カードデータを作成します。

作成したカードデータと音源データ(WAVE ファイル)を市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー、WAV-5A シリーズにセットします。

| ホスト側 | | | | サポートソフト VoiceNavi Editor アドレス・プログラム画面 | | | | | | | |
|--------|----------|----------|----------|---------------------------------------|---|----|------|------|------|---|---|
| 接点制御 | バイナリ制御 1 | バイナリ制御 2 | バイナリ制御 3 | No. | R | SP | 1 | 2 | .. | 7 | 8 |
| SW No. | アドレス | アドレス | アドレス | | | | | | | | |
| SW1 | FAh | 01h | 7Eh | 1 | 1 | 1 | A001 | B002 | C003 | | |
| SW2 | F9h | 02h | 7Dh | 2 | 1 | 1 | 空き | | | | |
| SW3 | F8h | 03h | 03h | 3 | 1 | 1 | A001 | D001 | | | |
| : | : | : | : | : | : | : | : | : | | | |
| SW8 | F3h | 08h | 77h | 8 | 1 | 1 | E001 | | | | |
| : | : | : | : | : | : | : | | | | | |
| | 7Cch | 7Fh | 01h | 127 | : | : | | | | | |
| : | : | : | - | : | : | : | | | | | |
| | 01h | FAh | - | 250 | 1 | 1 | | | | | |
| | FBh | FBh | - | コマンド音量制御用 1/2 に減衰(デフォルト値に対し) | | | | | | | |
| | FCh | FCh | - | コマンド音量制御用 1/5 に減衰(デフォルト値に対し) | | | | | | | |
| | FDh | FDh | - | コマンド-音量制御用 デフォルト値に復帰(メインボリューム) | | | | | | | |
| | FEh | FEh | - | 未使用 | | | | | | | |
| | FFh | FFh | 7Fh | 再生停止 | | | | | | | |

(注) バイナリ制御の場合、STOP 端子による強制停止は有効です。なおパツファもクリアしますのでご留意下さい。

22. 適用メモ리카ード

長期使用・信頼性・温度補償が要求される用途では工業用 CF カードをご使用下さい。

民生用・工業用カード共に定期的に再生試験を行い、交換して下さい。

■カード容量と登録時間

| カード容量 | 登録時間 | | カード容量 | 登録時間 | |
|-------|--------------------|---------------------|-------|--------------------|---------------------|
| | 44.1KHz 16Bit Mono | 22.05KHz 16Bit Mono | | 44.1KHz 16Bit Mono | 22.05KHz 16Bit Mono |
| 32MB | 5.6 分 | 11 分 | 256MB | 44 分 | 88 分 |
| 64MB | 11 分 | 22 分 | 512MB | 88 分 | 176 分 |
| 128MB | 22 分 | 44 分 | 1GB | 176 分 | 352 分 |

■カードタイプによるデータ保存期間・温度環境 (注)メモ리카ードは必ず、定期交換して下さい。

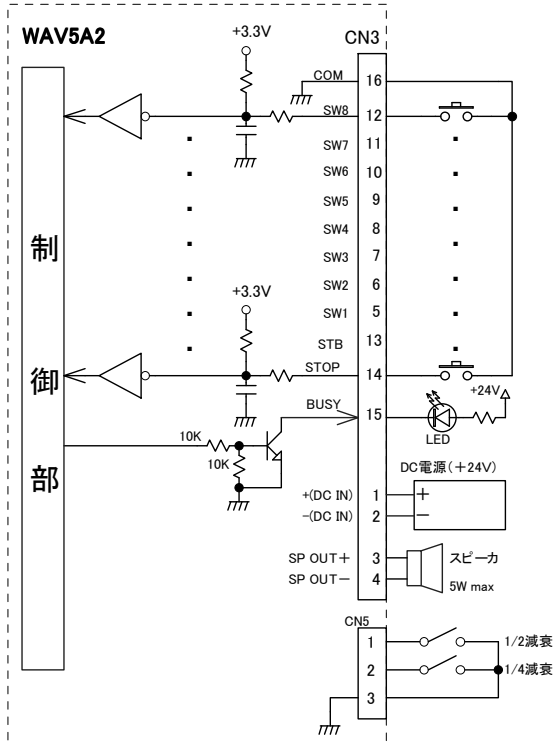
| タイプ | データ保存期間 | 温度環境 | 注意事項 |
|-----|---------|---------|--|
| 民生用 | 約 5 年～ | -25～60℃ | 民生用カードでは 0～40℃の製品も流通しています。 データ保存期間は通電時間・温度環境他による。 |
| 工業用 | 約 10 年～ | -40～85℃ | |

■フォーマット・カードの脱着

| | |
|-------------|---|
| フォーマット(初期化) | FAT または FAT16 で行って下さい。 (注)FAT32 フォーマットの場合、CF カードを認識しません。 |
| カードの脱着 | 必ず、電源 OFF 状態でカードの脱着を行って下さい 再生/録音中に行うと、カード内部が破損します。 |

■接続参考図 (注)WAV-5A シリーズは<FA 仕様>ではありません。

■接点制御で使用する場合

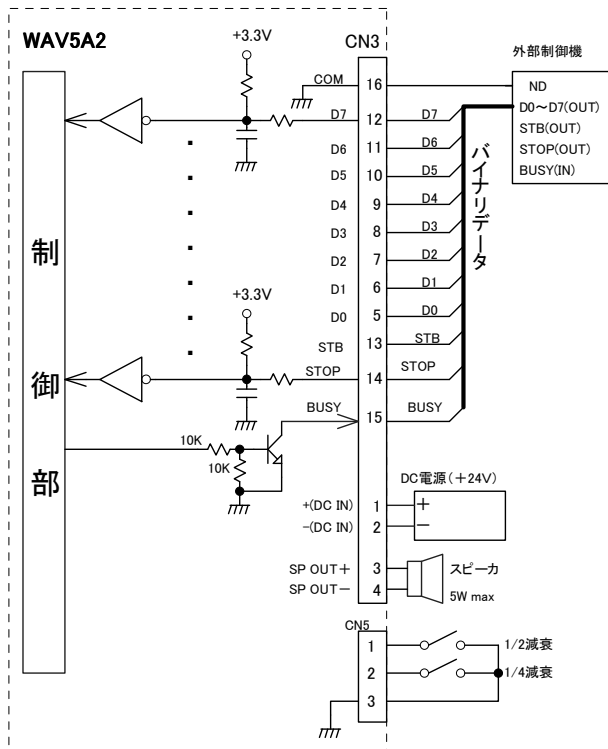


(ご注意)

WAV-5A2 は耐ノイズ性の高い<FA 仕様>ではありません。ノイズが多い環境下で使用する場合、電源、信号線、スピーカラインなどにノイズ対策を施した<FA 仕様品>を使用するか、同様のノイズ対策を行い、ご使用下さい。

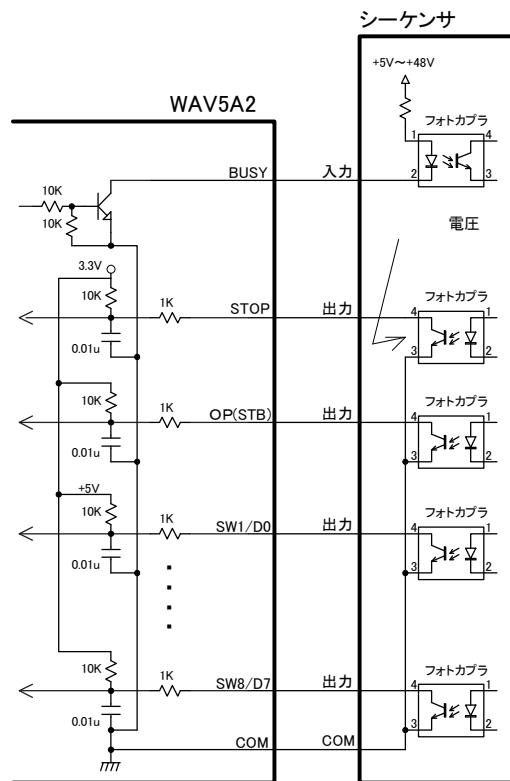
| | |
|--------------|------------------|
| PLC (リレー) 制御 | <FA 仕様品>をご使用下さい。 |
| リレー制御 | WAV-5F2 他 |

■バイナリ制御で使用する場合



■PLC(トランジスタ出力タイプ)と接続する場合

トランジスタのオン電圧が 0.6V 以下のものを御使用願います



(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります